

## 茨城県におけるH5亜型のA型インフルエンザウイルス抗体陽性農場の確認について

## 1 農場の概要

茨城県茨城町 採卵鶏飼養農場 飼養羽数:約8万羽 (開放4鶏舎)

同 採卵鶏飼養農場 飼養羽数:約8万羽 (開放4鶏舎)

## 2 経緯

- (1)茨城県において、これまでの検査で陰性が確認された農場のうち、すべてのロットからの採材と採材場所の確認という条件を満たした上で2回連続して検査していない農場において、鳥インフルエンザの再検査を実施したところ、本日、A型インフルエンザウイルスのH5亜型に対する抗体陽性農場2戸(38及び39例目)が確認された。なお、ウイルス分離検査は現在実施中。これに関し茨城県が公表した資料は[別紙\[PDF\]](#)のとおり。
- (2)今回の2農場については、新たに感染が拡大しているのではなく、過去におきた感染を摘発している可能性が高いことから、この間の経緯や問題点等について、詳細な調査を行うよう県に対し指示したところ。

## 3 防疫対応等

- (1)従来の防疫方針に基づき、今後、茨城県においては、
  1. 当該農場においては、飼養鶏の殺処分、消毒等の防疫措置を実施するとともに、
  2. 当該農場を中心とした半径5km以内の区域を移動制限区域として設定し、当該区域内の農場については、清浄性が確認されるまでの期間、飼養鶏等の移動を制限する(移動制限対象:12農場/合計約63万羽)こととしている。
- (2)今回の事例の感染経路の解明のため、疫学調査を進めていく。

## 【報道機関へのお願い】

現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれもあることから、誠に慎むようお願いいたします。  
今後とも、本病に関する情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、ご協力をお願いします。

現在とられている防疫措置はいずれも鶏への本病のまん延を防ぐためのものです。  
鶏卵、鶏肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは世界的にも報告されていません。  
国内で鳥インフルエンザが発生したからといって、直ちに家庭等で飼育している小鳥等が感染するということはありません。

【問い合わせ先】  
農林水産省消費・安全局動物衛生課  
TEL :03-3502-8111(代表)  
担当:川島(内線3201)、石川(内線3220)  
03-3502-0767(直通)、03-3502-8292(直通)

平成17年12月18日(日)

農林水産部畜産課長 鹿志村 均

担当補佐：田中宏和(内3980)

## 愛鶏園若宮農場及び愛鶏園宮ヶ崎農場における抗体陽性確認について

これまでの検査で陰性が確認された農場のうち、全ロットからの採材と採材場所の確認という条件を満たした上で2回連続して検査していない農場について再検査をしたところ、愛鶏園若宮農場及び愛鶏園宮ヶ崎農場において、本日(12月18日)、H5亜型の抗体が確認されました。

今回、愛鶏園若宮農場及び宮ヶ崎農場において、H5亜型の抗体が確認された鶏舎の鶏は同時期に系列の愛鶏園千代田農場(現在は空舎)から移動してきたものでしたが、愛鶏園から過去の採材の経緯について詳細に聴取したところ、いずれの農場においても、あらかじめ、陰性と思われる農場内の別な鶏舎から移動しておいた鶏を検査に提供することにより、適正な検査を妨げる行為を行っていたことが分かりました。

なお、このような不適切な行為を行った理由等については引き続き調査する予定です。両農場とも開放鶏舎であることから、それぞれの農場を中心とした半径5kmの新たな移動制限区域を設定するとともに、両農場の飼養鶏全羽を対象に殺処分命令を出しました。

\* (株)愛鶏園については、11月28日の茨城県からの告発を受けて検査妨害(家畜伝染病予防法第65条第12号)の疑いで茨城県警本部と石岡・水戸警察署による捜索が開始されています。

## 1 (株)愛鶏園若宮農場 茨城町若宮

- ・ 飼養羽数 約8万羽(開放4鶏舎)
- ・ 検査結果 抗体検査(ゲル内沈降反応) 陽性 6/40  
抗体検査(HI試験) 陽性 10/40  
ウイルス分離検査 19日判明予定

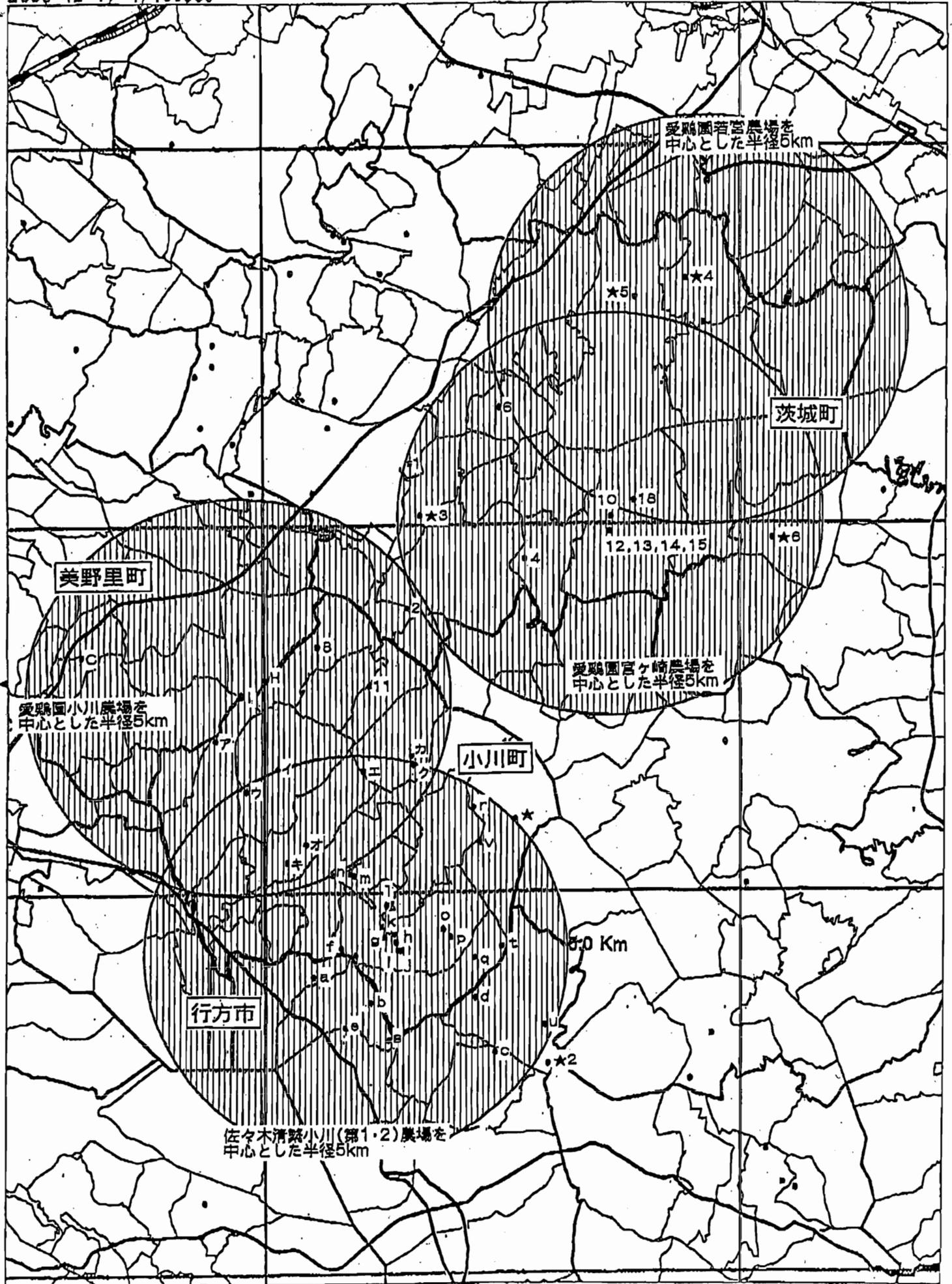
## 2 (株)愛鶏園宮ヶ崎農場 茨城町宮ヶ崎

- ・ 飼養羽数 約8万羽(開放4鶏舎)
- ・ 検査結果 抗体検査(ゲル内沈降反応) 陽性 9/40  
抗体検査(HI試験) 陽性 10/40  
ウイルス分離検査 19日判明予定

## 3 両農場をそれぞれ中心とした半径5kmの2つの円(重複している部分を含む)内の実農場数(当該農場含む)

14農場 約79万羽

内訳	採卵鶏	13農場	約79羽
	肉用鶏	1農場	空舎



# 県内の移動制限区域の状況

(12月18日)

12月18日現在の移動制限対象農場  
(殺処分した鶏を除く)

農場数 : 56戸

飼養羽数 : 約477万羽

【参考】

これまでの全ての移動制限対象農場  
(累計)

119戸 約794万羽



愛鶏園若宮農場 (茨城町) 中心

指定日 : H17.12.18

対象農場数 : 4戸

飼養羽数 : 約20万1千羽

愛鶏園小川農場 (小川町) 中心

指定日 : H17.8.25

対象農場数 : 15戸

飼養羽数 : 約268万5千羽

- \* 森屋農場 (陽性確認 11.8)
- \* 代々木小川農場 (陽性確認 11.22)
- \* 石川養鶏上吉野農場 (陽性確認 12.9)

愛鶏園宮ヶ崎農場 (茨城町) 中心

指定日 : H17.12.18

対象農場数 : 11戸

飼養羽数 : 約62万4千羽

1 代々木小川 (水海道市坂手町) 中心

指定日 : H17.6.26 解除日 : H17.8.4

対象農場数 : 18

飼養羽数 : 約67万羽

2 天王原養鶏園 (水海道市大輪町) 中心

指定日 : H17.7.26 解除日 : H17.8.27

対象農場数 : 5

飼養羽数 : 約14万3千羽

3 代々木美野屋農場 (美野里町) 中心

指定日 : H17.8.22 解除日 : H17.9.16

対象農場数 : 6戸

飼養羽数 : 約6万4千羽

4 内田養鶏場 (茨城町) 中心

指定日 : H17.7.29 解除日 : H17.9.19

対象農場数 : 16戸

飼養羽数 : 約80万9千羽

6 代々木酒沼農場 (水戸市) 中心

指定日 : H17.8.22 解除日 : H17.10.6

対象農場数 : 8戸

飼養羽数 : 約25万羽

佐々木清築農場 (小川町) 周辺

指定日 : H17.8.27~9.9

対象農場数 : 30戸

飼養羽数 : 約153万羽

- \* キシマファーム (陽性確認 10.31)
- \* 代々木与沢農場 (陽性確認 11.18)

5 つくばファーム (石岡市) 中心

指定日 : H17.8.22 解除日 : H17.9.24

対象農場数 : 3戸

飼養羽数 : 約5万5千羽

7 諏訪宏行農場 (旧八郷町) 中心

指定日 : H17.9.8 解除日 : H17.10.8

対象農場数 : 20戸

飼養羽数 : 約22万8千羽

8 愛鶏園木部農場 (茨城町) 中心

指定日 : H17.11.4 解除日 : H17.12.18

対象農場数 : 13戸

飼養羽数 : 約13万2千羽